

飼料価格高騰畜産経営支援事業 Q & A

兵庫県農林水産部畜産課酪農養鶏班

【単味飼料について】

Q 1 対象となるのはどのようなものか？

A 1 配合飼料価格安定基金制度において基準輸入原料価格の算定根拠となっている原料5品目（とうもろこし、こうりゃん、大豆油かす、大麦、小麦）を対象とする。

補助対象	品目	補助対象の例	補助対象外の例
※ 配合飼料価格安定制度の輸入原料5品目	とうもろこし・こうりゃん・大麦・小麦・大豆油かすに準じるもの	丸粒とうもろこし、圧ぺんとうもろこし、コーンフラワー、コーングリッツ	コーンコブ、胚芽、ホミニーフード
	こうりゃん	こうりゃん（マイロ）	
	大麦	大麦、圧ぺん大麦、大麦皮付き圧ぺん、大麦皮むき圧ぺん、粉碎麦、ばんさい大麦	
	小麦	小麦、圧ぺん小麦、小麦粉、末粉	ふすま
	大豆油かす	大豆油かす、大豆粕フレーク、大豆粕ミール	加糖加熱処理大豆油かす、加熱大豆、大豆圧ぺん

※一覧にないものは畜産課へ問い合わせください

<参考>

- ・単味飼料に飼料添加物（飼料安全法で定められている物）を添加したものは、混合飼料ではなく、単味飼料として扱う。

Q 2 大豆かすの糖蜜コーティング飼料等、原料5品目に嗜好性や栄養価をあげるために加工したものの取扱いはどうなるのか。

A 2 大豆油かすの糖蜜コーティング飼料については、加糖加熱処理大豆油かす(商品名：ソイパスなど)が考えられるが、単味の「大豆油かす」とは言えないことから、対象外とする。

他の原料5品目についても、同様の考え方に基づいて判断する。

Q3 コーングリッツは とうもろこし に含まれるのか？

A3 コーングリッツはとうもろこしの実部分を使用し、他の原料を加えておらず、原料の成分を変えるなどの高度な処理はされていないことから、対象とする。

なお、胚芽、ホミニーフィードはとうもろこしからコーングリッツ等を製造する際に発生する副産物であることから対象外とする。

【配合飼料や混合飼料等の単味飼料分について】

- ・比率等に関わらず、**2種以上の飼料を混合したものは混合飼料または配合飼料**となる。
- ・上記の混合飼料または配合飼料のうち、補助対象となる単味飼料分がある場合は、対象の購入実績数量が分かる資料（飼料会社の証明書など）を添付のうえ、申請が必要。